

科目名	国語Ⅱ Japanese II			担当教員	長原 しのぶ		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	16120012	単位区分	履修単位
学習目標	1. 現代文や漢文の読解を通して、幅広い物の見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。意見を書いたり発表してもらおうこともある。課題ノートなどを活用して予習・復習に努めてほしい。原則として前期10回、後期10回の漢字小テストを実施する。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	※全体ガイダンス(1) 1. 論理的文章の読解(4) (1)「ミロのヴィーナス」(清岡卓行) 2. 文学作品の読解(9) (2)「山月記」(中島敦)			・論理の構成や展開を把握し、筆者の着眼点と論旨をまとめることができる。(A-1) ・文中の表現をたどりながら人物・情景・心情の描写を理解し、主人公が虎に変身した理由をまとめることができる。(A-1)			
	[前期中間試験](2)						
	※試験返却と解説(1) 3. 現代日本語の基礎知識(13) (1) 国語表現の実践 ア. 敬語 イ. 文の乱れ ウ. 明快な表現 エ. 文を短く オ. 文体を統一する			・正しい日本語で表現するための基礎的事項を理解し、それらの知識を適切に用いることができる。(D-1)			
	前期末試験						
	試験返却と解説(1)						
	4. 論理的文章の読解(6) (1)「環境問題と科学」(村上陽一郎) 5. 文学作品の講読(8) (2)「檸檬」(梶井基次郎)			・文章を客観的に理解し、自然・人間社会についての考えを深め、筆者が「科学」と「環境問題」との関わりをどのように捉えているかをまとめることができる。(A-1) ・文中の表現をたどりながら人物・情景・心情の描写を理解し、「檸檬」の役割と主人公の内面のありようをまとめることができる。(A-1)			
	[後期中間試験](2)						
	※試験返却と解説(1) 6. 漢文(13) (1) 訓読の基礎知識 ア. 此必苦李 イ. 買履忘度 ウ. 畏饅頭 (2) 漢詩を読む ア. 涼州詞(王之涣) イ. 月夜(杜甫)			・漢文訓読の基本的知識を理解し、正しく音読できる。(A-1) ・漢詩の形式を理解し、決められた字数の中に描かれた情景と心情を正しく読み取りまとめることができる。(A-1)			
	後期末試験						
試験返却と解説(1)							
評価方法	1. 評価の内訳：漢字小テストの成績を10%、提出物を15%、定期試験を75%とする。 2. 学習項目ごとの全体評価への重みは、1～2・3・4～5・6のそれぞれについて各25%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	国語Ⅰ(1年)→国語Ⅱ(2年)→国語Ⅲ(3年)→文学特論Ⅰ(4年)→文学作品講読(専攻科2年)						
教材	教科書：精選現代文B 東京書籍 三角洋一他編(ISBN978-4-487-18707-2) 新編古典B 教育出版 影山輝國他編(ISBN978-4-316-202249-5) 問題集：精選現代文B 学習課題ノート 東京書籍 東京書籍編集部 漢字：級別漢字学習4級～2級(改訂常用漢字表対応版) 東京法令出版 赤羽靖他 表現：基礎からの国語表現の実践(改訂版) 京都書房 樺島忠夫・佐竹秀雄共著 図説：新総合図説国語(新訂版) 東京書籍 池内輝雄他 辞書：電子辞書等(国語辞典 古語辞典 漢和辞典)						
備考	単位追認試験、再試験は適切な時期に実施する。月曜日放課後をオフィスアワーとする。						